

# 伽羅のクリスマスコンサート

琵琶×能管×笙で聴く聖夜の物語 2019

川村 旭芳 (筑前琵琶)

野中 久美子 (能管)

田島 和枝 (笙・竽)



## プログラム

琵琶で語るイエス・キリスト生誕物語 ～能管・笙とともに～

『貴き清らかなこの夕べ』(作詞/野中久美子 作曲/伽羅&田島和枝)

琵琶&能管&笙『神の国』(作詞/W.ヴォーリス 作曲/伽羅)

能管『水辺の声』

その他

《日 時》2019年12月15日(日) 14時30分開演(終了16時予定)

《会 場》カトリック富雄教会 奈良市富雄北1-10-3 Tel 0742-45-0034

《入場料》¥2,000

《お問合せ・お申込み》風迺舎 e-mail: echo@fuu-chou-sha.jp Tel/Fax 075-951-2115



ぎゅら  
《デュオ 伽羅》

筑前琵琶奏者の川村旭芳と能管奏者の野中久美子によって2002年に結成されたデュオ。空気を切り裂いて進むような能管の音と、嫋嫋と響く琵琶の音が、時に交じり合い、時に拮抗し合いながら、独特の音世界を織り上げてゆく。2005年開催の愛知万博「愛・地球博」、2013年出雲大社式年遷宮奉祝行事を始め、各種イベント・行事などに出演。神社・仏閣・キリスト教会から町家・銭湯まで、人の集まる様々な場での演奏活動を展開している。



川村旭芳（かわむらきよくほう） 筑前琵琶

8歳の頃、筑前琵琶日本旭会 総師範 故二代柴田旭堂師に入門。現在、筑前琵琶日本旭会師範。独奏の弾き語りを中心として、他分野との共演にも力を注ぐ。古典の琵琶曲を継承しながら、新作の創作にも取り組む。箏・尺八・胡弓などの演奏家4人で結成された和楽器ユニット「おとぎ」代表。

公式サイト <http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>



野中久美子（のなかくみこ） 能管

1986年、国際基督教大学（ICU）教養学部卒業。能管を松田弘之（能楽笛方森田流）に師事。独奏のほか、世界の様々な楽器や舞、朗読との共演も行い、能管のもつ身体性や情動性、力感などの楽器の特性を生かした新しい作品を創作している。「風迺舎」主宰。

公式Facebook ページ「野中久美子 風迺舎」



田島和枝（たしまかずえ） 箏・芋

箏を豊英秋（元宮内庁楽部首席楽長）、宮田まゆみ、石川高に、古代歌謡と右舞を豊英秋に、雅楽を故芝祐靖の各氏に師事。雅楽古典曲から現代曲まで多方面で演奏活動を行う。箏一管での響きを軸に様々なアーティストと共演。雅楽演奏団体「伶楽舎」に所属。

「おとのひとひら」主宰。

伽羅のクリスマスコンサート《関東公演》

- ☆桐生 12月8日（日）岡福亭  
16時開演 ¥3,000（前売） ¥3,500（当日）
- ☆吉祥寺 12月11日（水）御殿山倶楽部（各回30名様限定）  
14時開演 ¥6,000（中国銘茶・お菓子付き）  
19時開演 ¥10,000（冬至の食事付き）
- ☆鎌倉 12月12日（木）鎌倉彫会館  
18時開演 ¥9,000（クリスマスディナー付き）  
12月13日（金）北鎌倉 浄智寺  
18時開演 ¥3,000（1ドリンク+お菓子付き）

\*各公演の詳細は風迺舎までお問合せください\*

カトリック富雄教会へのアクセス



近鉄奈良線富雄駅東出口より北へ徒歩2分

主催：風迺舎 協力：カトリック富雄教会